

# 富山市の人口動態、人口推計

---

第13回富山市まち・ひと・しごと

総合戦略会議資料(抜粋)

# 1 自然増減、社会増減、純増減 [住民基本台帳]

○住民基本台帳に基づく人口はH18年までは「純増」傾向にあったが、H19年からは「純減」に転じている。  
 ○近年は「社会増」の傾向がみられるが、H18年から「自然減」が拡大している。

自然増減、社会増減、純増減の推移

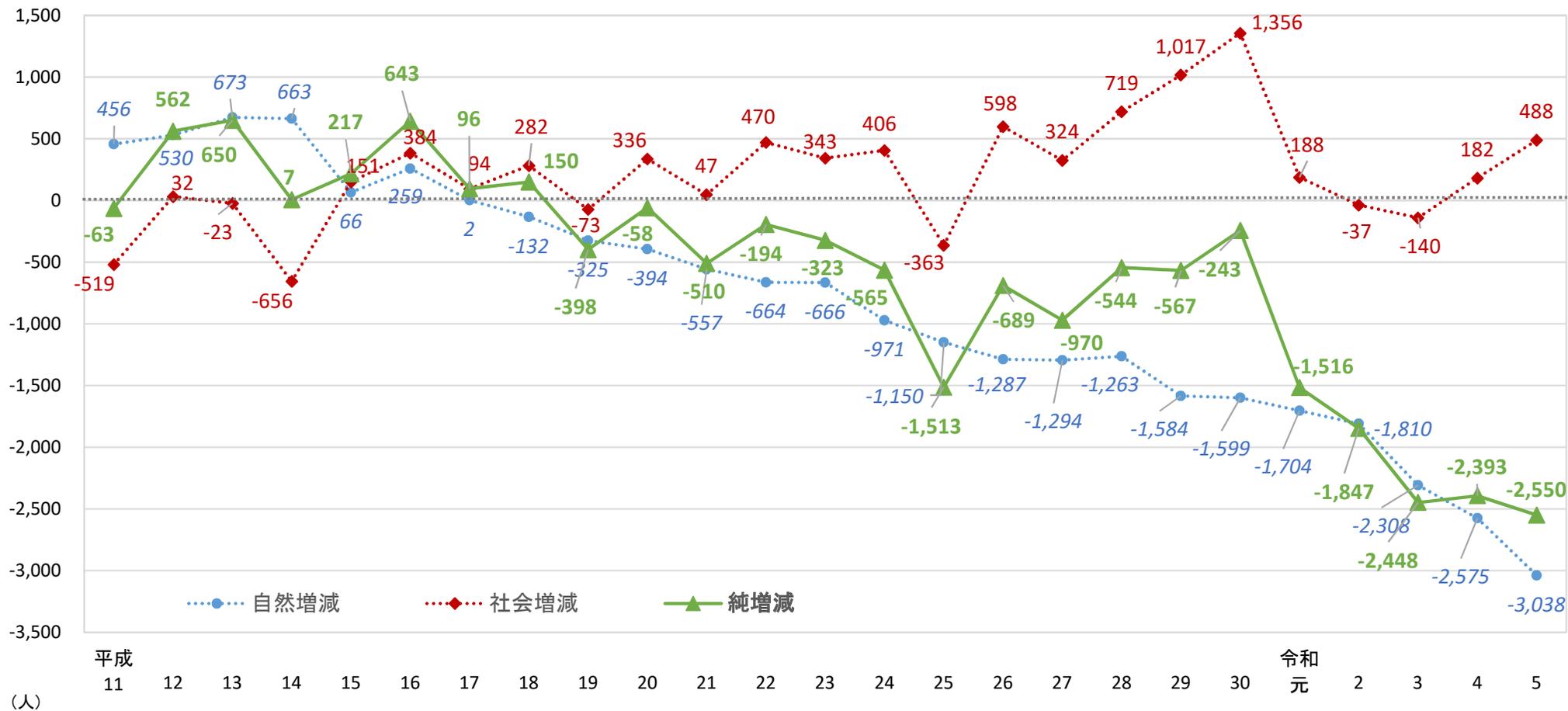
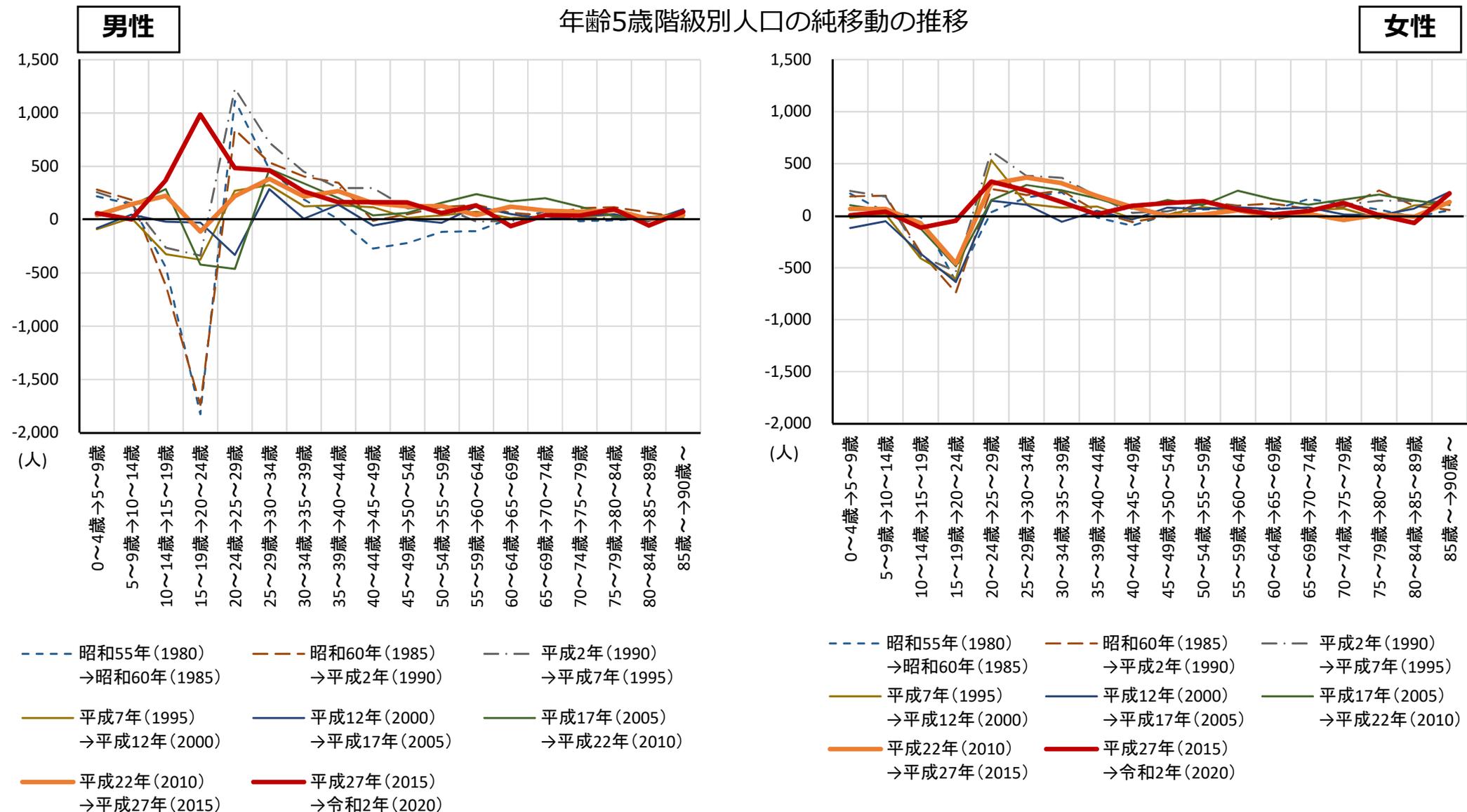


図 富山市の自然増減、社会増減、純増減の推移  
 出典:「富山県の人口」 ※各年とも前年10月1日～該当年9月30日までの値

## 2 純移動(年齢5階級別・男女別) [国勢調査]

- 男性の5歳階級別人口の純移動は、15歳～34歳の世代で大きく動き、年齢が上がるにつれて徐々に動きは小さくなっている。
- 女性の10～14歳→15～19歳、15～19歳→20～24歳の減少が顕著である。
- 男女いずれも、若年層の移動は進学や就職による転出が主な要因と考えられる。



出典: 国提供資料

### 3 富山市への転入状況 [住民基本台帳]

- 県内各市町村 ⇒ 本市への転入：高岡市が最も多く、次いで射水市となっている。
- 2018年と2023年の比較：県外からの転入が減少、東京都などの大都市からの転入数が減少。

富山市への転入状況

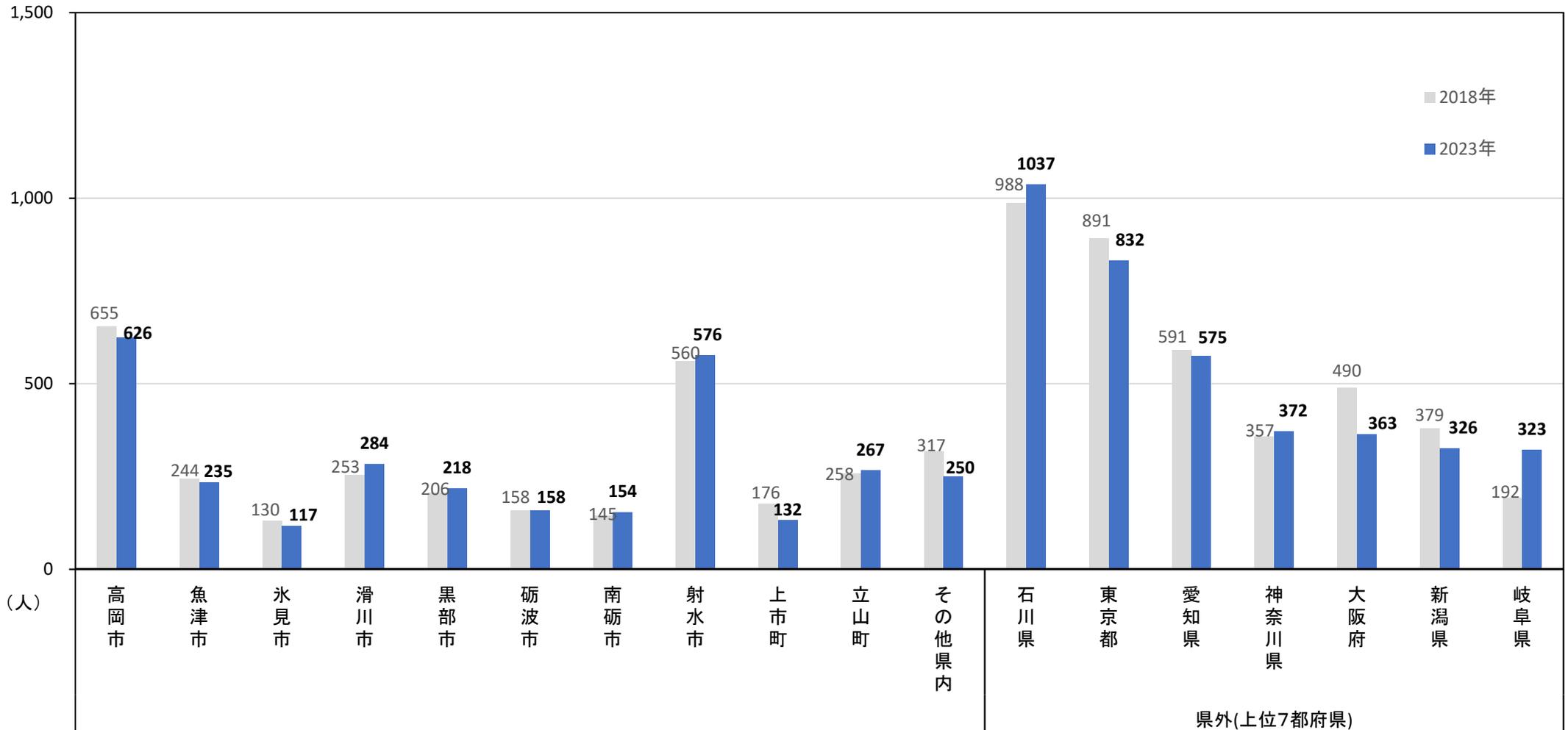


図 富山市への転入者の転入前居住地(2018年・2023年)  
出典:住民基本台帳人口移動報告

## 4 富山市からの転出状況 [住民基本台帳]

- 本市から転出 ⇒ 県内他市町村：高岡市が最も多く、次いで射水市となっている。
- 2018年と2023年の比較：県外への転出は減少しているものの、東京都への転出は特に増加。
- ★コロナ禍後、東京一極集中が再び強まっている

富山市からの転出状況

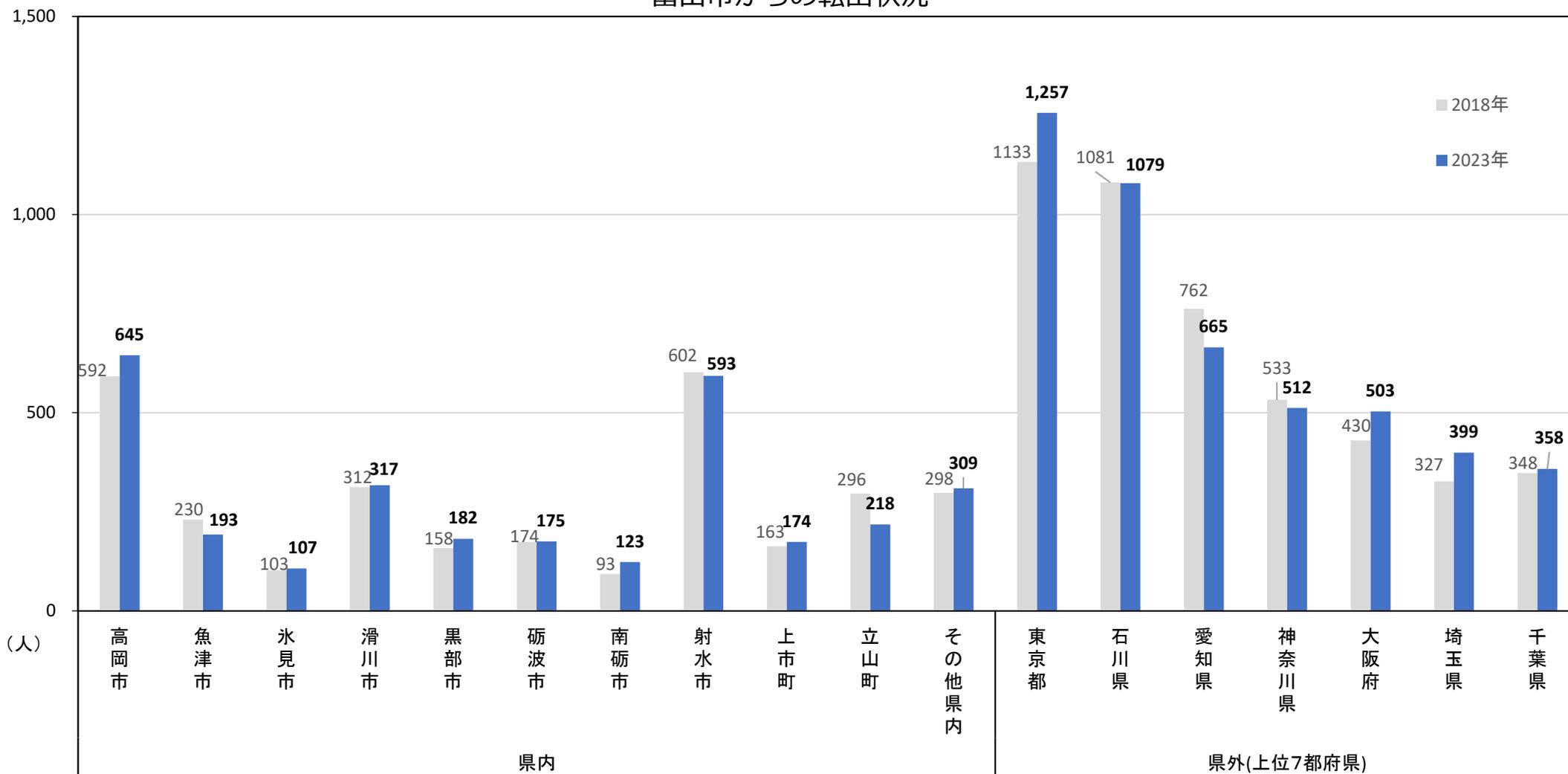
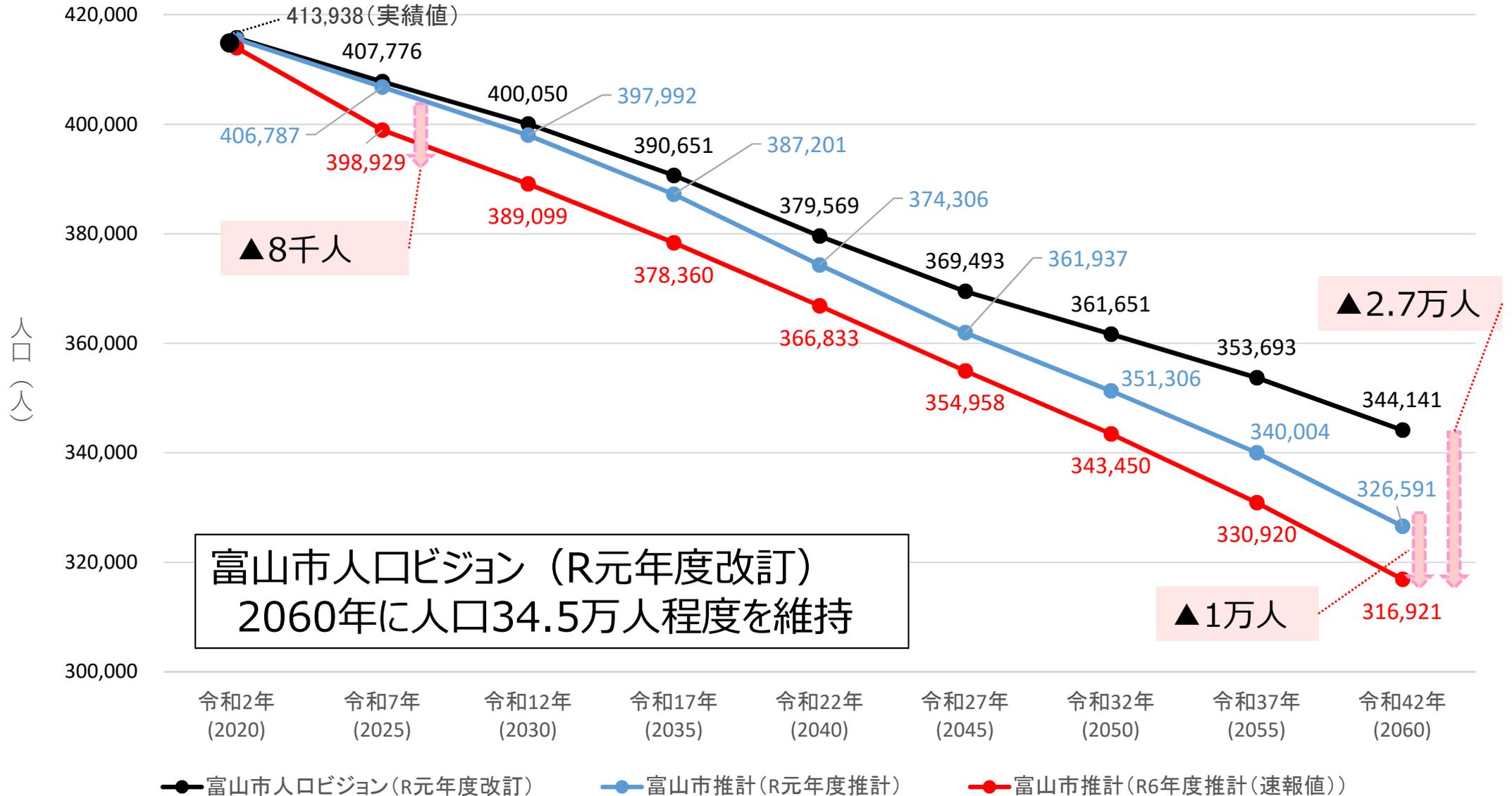


図 富山市からの転出者の転出後居住地(2018年・2023年)  
出典:住民基本台帳人口移動報告

## 5 令和元年度推計(前回)と令和6年度推計(今回)の比較

○ 今回の将来人口推計 (R6年度) では、前回推計 (R元年度) と比べ、令和7年 (2025) までの減少が大きくなっているが、その後は前回推計と同程度の減少を推計する。



出典: 富山市「富山市人口ビジョン(改訂版)」、富山市「富山市将来人口推計報告書(R元年度)」  
R6年度の推計値(速報値)は、国勢調査等のデータに基づき本市において作成。